



今年も皆様には大変お世話になりました。各部署より、ご挨拶申し上げます。

今年はどうな一年でしたか？

新しくご利用された方も職員もデイケアの仲間として絆を紡ぐ事が出来た一年でした。皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。

来年も皆様と共に一歩ずつしっかりと前へ歩んでいきたいと思えます。

どうぞよろしくお願いいたします。

デイケア 駕屋世津子



デイサービスを御利用頂き、ありがとうございます。平成24年も残りわずかとなりました。

本年度は、デイサービスにも理学療法士(平田先生)の配属により、リハビリ内容もますます充実してきております。御利用頂いております皆様が、より元気になられて、楽しく過ごして頂けるよう頑張っているつもりではありますが、なかなか思うように進まないところもあり、ご迷惑をお掛け致しております。来年度も職員一同頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

一年間ありがとうございました。

デイサービス 野田弘子

今の時代、情報にもウイルスに罹ったり、老化現象があり、日々変化しています。どのようにして、感性を磨き、優先順位をつけ、課題分析していくか？これってケアプランを立てるときと同じですね。来年もポジティブ志向で行きたいと思えます。よろしくお願いいたします。

グループホーム 安藤恵子





皆様にとって今年はどういう年でしたか？  
ショートステイではスタッフの結婚ラッシュでお祝いムードでした。  
明るくいい話題になっていました。  
またいい話題で会話がはずめたらいいなあ～と思っています。  
ショートステイも微力ではありますが在宅生活が一日でも長く続けられるように  
力になり来年も皆様と共に歩んで行きたいと思ひます。

ショートステイ 岩下恵利子

今年も残すところわずかとなり一年過ぎるのは早いものです。  
私達は、利用者の皆さんのリハビリの一つの手助けとしておいしい食事を提  
供していきたいと考えています。  
第一に食べやすく、第二に四季の香り、楽しみの持てる食事を心がけて皆さん  
の意見、言葉を励みとし、厨房一同頑張りたいと思ひます。  
これからもよろしくお願ひいたします。

厨房 小川一美



酷暑が終わったと思いきや、寒い寒い冬の到来です。今年も、あっという間に  
過ぎようとしています。11月に行われた「認知症講演会」頑張らせていただき  
ました。これからも、ご利用者様・ご家族様の在宅生活を支援いたしますの  
で、私たちに何なりとご相談ください。  
皆様、よいお年をお迎えてください。

居宅介護支援センター 平山となみ

## 認知症講演会

### 「ある認知症の物語...10年の歩み」

11月10日(土)、鉾先医院デイサービスフロアーにて、劇  
『ある認知症の物語(10年の歩み)』と題して認知症講演  
会を行いました。

「物忘れ、老人性うつ、認知症の相違点」「介護保険適用  
の手続き」「介護予防(認知症予防)筋力強化訓練」「認知  
症の薬及び症状、徘徊など周辺症状への対応」「退院後の  
リハビリ」「重度化に伴うケア」等の課題を織り込みながら  
進進しました。

認知症と診断された本人とその家族が、その後どのような  
生活を送るのか、どのようなサポートをしてもらえるのか、  
劇を通して分かりやすく説明しています。

2時間余りに及ぶ講演会でしたが、参加して下さったご利

用者様やご家族様からは「為になった！」「上手かったよ！」等のありがたい言葉も頂きました。  
最後に、お忙しい中お集まり頂きました皆様には心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。



## ○ デイケア

11月に秋の消防訓練を行いました。当院のデイケアは3階にある為、いざ！という時は階段を利用したの避難になります。外階段を使つての避難や、車椅子に座つたままスタッフによる避難、またスタッフの背中に抱えて避難する訓練も行いました。またエレベーター前の防火扉を動かしたり、新人スタッフを中心に消火器を使った消火訓練も行いました



## ○ デイサービス

ふっくらできました！ デイサービスでは、定期的にご利用者様とおやつを作る「おやつレク」を行っています。今日はタコ焼きです。タコの代わりにチーズをいっぱい入れた 体にやさしいおやつです。味は抜群で、食べるのも、作るのもアツアツでした。



## ○グループホーム

10月21日 秋晴れの中、日並の熊野神社にて行われた秋祭りに参加しました。鍼先医院代表として、龍踊りを奉納してきました。



## ○ショートステイ

ショートステイでは、在宅生活の支えになるよう理学療法士等の専門的なリハビリに加え、食事や入浴・排泄・移動といった普段の生活における場面でのリハビリにも力を入れています。「1、2！1、2！」声を掛けながらスタッフと二人三脚。皆さん“自分で出来ること”を維持できるよういつも頑張っています。

